

会 議 名 議会改革特別委員会
開閉日時 平成24年 4月23日(月)
午前10時00分～午後0時07分
会 場 委員会室

1. 出席者

1番 磯田義弘、 2番 黒川美克、 6番 幸前信雄、
9番 北川広人、12番 内藤とし子、13番 磯貝正隆、
14番 内藤皓嗣、16番 小野田由紀子
オブザーバー 議長、副議長

2. 欠席者

なし

3. 傍聴者

柳沢英希、浅岡保夫、柴田耕一、杉浦辰夫、鷺見宗重、小嶋克文

4. 説明のため出席した者

なし

5. 職務のため出席した者

議会事務局長、書記2名

6. 付議事項

- 1 特別委員会第12回の検討結果について
- 2 議会報告会事前リハーサル(通し)の実施について
- 3 その他

7. 会議経過

委員長挨拶

委員長 次に、本委員会記録の署名委員の指名についてであります。本件について、委員長から御指名申し上げて御異議ございませんか。

異 議 な し

委員長 御異議なしと認め、副委員長の幸前信雄委員を指名いたします。

議 題

1 特別委員会第12回の検討結果について

委員長 過日、検討結果についてを配布させていただきましたが、お目通しをいただいていると思います。何か御意見等がございましたら、お願いいたします。大変申し訳ないんですけども、当日、話のなかったことが決定事項のように載せている部分が一部ございますが、そのところは、また後で説明させていただきますけども、お昼の弁当の件だとかね、あの辺の件はこの委員会の中で出ていなかったんですけども、忘れるといけないので、ここに書かせていただきました。それでは、御意見等、よろしいでしょうか。

異 議 な し

2 議会報告会事前リハーサル（通し）の実施について

委員長 本日は、お手元に配布してあります、過日、御決定をいただきました、式次第の3委員会報告について、順次、各委員会から本番用の報告リハーサルを行いたいと思います。その前に、お手元にも配布してあると思いますが、見ていただきまして、これは仮ですけども、そこに看板がつくっております。この文章はその看板に載っています、高浜市議会議会報告会という看板を、内

藤皓嗣委員が、しっかりとつくっていただきましたので、それと、立て看板と会場入り口用の看板ですね、時計の下に貼ってありますのが、当日の式次第です。前に張り出すのと会場の後のほうの左右ぐらいに貼るような形をとりたいと思っています。このような形にさせていただきました。よろしいですかね。

意見なし

委員長 それでは、スクリーンを出していただきまして。開会挨拶、議長挨拶のリハーサルは、よろしいですかね。やります。

意見なし

委員長 それでは、委員会報告のリハーサルということで、進めさせていただきます。当日は、パソコン、プロジェクター等、それから現地を見ていただくとうわかるんですけども、このスクリーンも持っていかないと、要は、後ろ壁がスクリーンになるんですね、あそこの会場は。そうすると、非常に観客席から遠くなるものですから、司会台で委員会報告をやっていただくという形になります。ですから、これを我々の席の前にスクリーンを出して報告をするという形になりますので、よろしくお願ひします。後で、レイアウトで御説明をさせていただきますけども。

(機器準備中)

委員長 きょうは、こちらの席で、そのまま、やらさせていただきますので。それでは、始めさせていただきます。まず、議会改革特別委員会から行わせていただきますので、よろしくお願ひいたします。

(議会改革特別委員長が、パワーポイントを使用し、当日のリハーサルを行う。)

委員長 以上でございます。

意（１２） 今の説明の中で、国旗、市旗の議会の始まりとおわりに全員で挨拶をするというお話が出ましたが、それは、私どもは賛成しておりませんので、その部分は削っていただきたいと思います。

議長 今の御提案ですけども、過日、行われました各派会議において、大方の方の御賛成をいただいて、９日だったですか、議会運営委員会は。議会運営委員会のところで、御決定をいただくことになっています。少し拙速かと思えますけども、それを踏まえてということですので、きょうのところは御理解いただいて、９日の議会運営委員会で決定させていただきますので、きょうはこういう形をとらせていただいたということで、御理解をいただけたらと思えますので、よろしくお願ひしたいと思えます。

委員長 すみません。内藤とし子委員の御意見。私のほうがちょっと勇み足だったと思えますけども、実は、これを書いている最中に議会改革会議でこういうテーマが上がっていましたよね、一番初めのほうに。その件があったものですから、ですから、ついでに書いてしまいましたので、申し訳ございません。

意（１２） 各派会議で、この前、話が出ているので、議会運営委員会で全員一致できちんと話が出てから、出してほしかったということなんですが、議運で決まってからということ、まだ、日にちがありますので、その件については一応きょうのところはというお話でしたら、一応了解いたします。

委員長 それぞれ、各委員会報告ごとに御意見をいただいたほうが、多分わかりやすいと思えますので、今の議会改革特別委員会ということですけども、高浜市議会の改革の流れという形で、少し前にさかのぼっての御報告とさせていただきますけども、御意見のある方。

意（１４） あそこの第１回というのを、この前、回数はやめるとか何とか言っていたような気がしたんですが、あの辺は、もしやめるのであれば、替えたほうがいいのかと思えます。それから、これが最後になるかもしれませんが、タイトルのところ、表面だけは何か統一したほうがいいのか、それぞれの委員会で、委員長がつくっているものだから自由でいいのか、それも後で検討してい

ただきたいと思います。

委員長 一番始めのページということですね。

意（14） これの絵を揃えるか、ということですね。

議長 確か、知立でも手話の方が入っていたような気がしたんですが、どうだったですかね、第1回的时候は手話者がみえたような気がしたんですが、もしそういう方を願いますのであれば、今の北川委員長の報告の会話スピードだと、少し速すぎる。若干、遅めでもいいのではないか。特に手話を入れるのであれば、かなり遅めで会話しないと、手話者が手話に応じられないのかなという気がするんですが。導入しなければ、いいことですが、若干ちょっと会話が速いかなという気がいたしました。だから、今、手話者を採用するかどうか、ちょっと御検討いただければと、これは全般的なことだと思いますが。

委員長 それでは、手話の方を入れるかどうかということ、先に御検討させていただきますけれども、どのようにいたしましょうか。

意（6） 質問ですけど、当てがあるんですか。誰か、お願いしてくるの。

委員間で、手話通訳者の当てについて調整

議長 今の手話のボランティアがあると思いますので、もしここで決定するならば、そこへ御依頼して、専門的な用語があるなら、それを一つ前もって専門用語はこういうことですよということの説明をする必要があるかなと思いますし。とりあえずそこでまず入れるか入れないかを、後検討をされたほうがどうかと思います。

委員長 どのようにいたしましょうか。

意（16） 今、どの場面でも、こういったそういう講演会でも手話というのは当たり前な時代になっておりますので、よく気が付かれたかなと思います。賛成です。

意（1） 導入には私も基本的には賛成なんですが、手話を導入しますと、時間的な関係で、専門的な言葉は一語一語の表現になると思いますので、その時間的なボリュームですね、関係がちょっと心配ですと。

意（6） 手話の方というのは、御意見はわかるんですけども、お手元資料も配るんですから、そちらでわかるようにするほうがいいのかと思うんですよ。逆に言うと、あれもこれもと、どんどんふやすと負担というか、そちらのほうの調整も入ってまいりますから、1回目は、逆に言うとそういう方が見えてるかどうかという話もございますし、その辺の内容、反響を見てからでも遅くはないのかなという気がしますけども。

委員長 他に、御意見ございますか。

意 見 な し

委員長 当日の会場を思い浮かべていただくと、フルフラットなんですよ、前から後ろまで。舞台があるわけではないものですから、そうしますと、非常に手話の方をもしお願いするのであれば、そこの方が見える席を特別席で準備するだとか、そういったことも必要になってくるということも検討に加えていかなければいけないのかなという気もいたしますけども。その辺を踏まえて御意見ある方、いらっしゃいます。

意（14） 報告の内容そのものは資料でわかりますよね、聾啞者の方でも。後、普通の進行上の、司会者が何を言っているのかとか。そういうことがわからないんだろうと思うんですけど、それだとすると専門的ではないものですから、時間的な問題ないかもしれない。内容的なことは見ながらでも、この資料を見ながらでも聞こえなくても、何を語られているか、説明しているかはわかると思いますけども。その辺、何か心配したことはないかもしれないけれど、僕も最初では、あったほうがいいと言えれば誰でもそう思われるけれども、とりあえず、ちょっと1回やってみて、やはりそういうのも必要かなという、一拍おいてもいいのかなという、最初はそういうふうに印象としてはあったんですけども。だけど、あっても別に、あってはいけないということはないし、よりいいことですから、その辺は、皆で判断するのか、委員長が判断するのか、私はどちらでもいいと思います。

委員長 ちょっと、予算的な部分もよくわからないんですけども、どちらにし

でも、かかった費用は按分して政務調査費で処理するということは、御了承は
いただいておりますので、一度ですね、議長の方でお願いできるところがある
のであれば、お願いしても、だめだよという話であれば、もともとだめな話に
なりますので、一度聞いていただいて、例えば、そういう会場なら、二人ぐら
いいるのではないとかいう話も、もしあるようであれば、その辺もそちらの
ほうの御意見を伺ったほうが逆に言うとうわかりやすいのかもせれませんので、
後、費用的な部分も含めてですね、一度、伺っていただけないかなと。それで、
もし可能だということであれば、手話の方をお願いするという御了承だけここ
でいただければ、ありがたいと思いますけども、万が一、都合がつかないとか
いうことであれば、今から無理に探すというのもなかなか難しいかもしれませ
んので、そのときには、今回はちょっと御勘弁いただくということでさせてい
ただければと思いますけども、よろしいですかね。

意 見 な し

委員長 小野田さん、よろしいですか。

意（16） はい。

委員長 はい、わかりました。それでは、そのようにさせていただきます。ち
なみに、今、時間計ってもらえました。

事務局長 7分30秒。

委員長 本当。もう少しゆっくりやってもいいんだね。わかりました、それで
は、他に御意見ございますかね。

意（13） 当日は、このパワーポイントの切り換えは、どなたかにおやりい
ただいたほうが。しゃべられる御本人がね、こうやっけてはという話もあり
ますのでね。ちょっと遅れたり、速くなったりということもあるかもしれませ
んけれど、そのほうのほうがいいのかなとは思いますが。どなたかお決めいただ
ければいいと思いますけど。

委員長 きょう、レイアウトの図を配らせていただいていると思いますけども、
見ていただきまして、ここに司会者席とありますよね、右のところ。この司

会者席に、こういう演台を、小さい司会者用の演台を準備します。そちらの方に出てきていただいて、各委員長さん、報告者の方が報告をしていただくという形を取りたいと思います。そうでないと、タイトル看板というところにスクリーンになってしまうとですね、非常に遠くなりますので、そういった形をとらせていただきますので、このような形で御理解いただければと。ですから、パソコンの操作に関しましては、どなたか役割分担をふやしていただくということで、結局、各委員会でやるということよりも、パソコン操作を一人決めたほうが、逆にいいのかなと思いますので、それぞれの委員会のものを立ち上げていかなければいけないものですから、ですから、各委員長さんのほうに、きょうの部分で見ていただいて。

意（13） 委員長取り決めというよりも、発表される方がね、原稿を間違えなく読まれると思います。そうしたら、見ながらこれは操作できないので、今、言ったことのほうが、いいんではないかなと思います。

委員長 それでは、各委員会で決めていただければと思いますので、各委員会ごとでね。そうでないと、一人の方を決めようと思いましたが、要は変えるタイミングというのは、やはり委員会の方で、委員長と報告者と話し合っていた方がいいのかなと思いますので、一人決めてしまうとその方の負担率が非常に高くなりますから、各委員会の方でお任せいたしますので、例えば、報告者の方が変えるなら変えてもいいですし、どなたかを御指名いただいて操作をするというのであればそれでもかまわないということで、進めていきたいと思います。よろしく願いいたします。

副議長 この会場、配置図の案にあります、パソコンのところに座って、変えるという、そういうことですね。

委員長 そうですね。

副議長 パソコンと書いてあるけどそこでなくても、いいわけ。自席で変わるの。

副議長に答える委員の発声するものあり。

副議長 自席で変わるわけね。後ろからでもね。

委員長 とにかく、何が起こってもいけないものですから、パソコンの前に座っていただきます。

副議長 パソコンの前ね。今、7分半ぐらいだったと思いますけども、おおむね報告は10分ぐらいで、質疑は5分ぐらいで切ってしまうということですか。勿論、なければ。

「1委員会で」と発声するものあり。

副議長 1委員会、10分ぐらいでしょう。質疑は、まとめてやるのではないでしょう。委員会報告ごとでしょう。確か、そのように書いてあったと思いますけども、そういうふうでよろしいですか。

委員長 質疑は、各委員会報告が終わったごとに。

副議長 そういうことですね。おおむね、5分ぐらい。

委員長 そうですね、それぐらい、5分ぐらいですね。

副議長 はい。

委員長 それでは、よろしいですか。中身について、よろしいですか。

意 見 な し

委員長 それでは、次の総務建設委員会の報告をお願いいたします。

(総務建設委員長が、パワーポイントを使用し、当日のリハーサルを行う。)

委員長 先ほどの話ではありませんが、もし手話の方をお願いするということになれば、当然、読み原稿を事前にお渡ししたほうがいいのかという気がしますので、それも踏まえて発表者の方は、事前準備をしていただければというふうに思います。それでは、今、総務建設委員会の報告について、御意見等ございましたら。

意（14） 私、つくっていて疑問というか、いいのかなと思ったのは、知立のときもありましたけども、この中で、議会の中どういう質問があったとか、どういう意見があったとかという、そういうことが出してないんですけども、その辺が本来入るのかなと思いつつながら、自分でつくっていたんですけども。なかなか、今回の場合は、あまり質疑、あったことはあったんですけど、この中に加えていくべきかどうか、結果だけをお知らせするのか、その課程をやはり表現していくのかなということちょっと思ったんですけど、その辺を、皆さんの御意見をお聞きしたいと思います。

委員長 今、内藤皓嗣委員のほうからありました、質疑の内容、要は、どのような議論がなされたのかという過程の部分ですね。そちらのほうを入れて行くのかどうなのかというお話がございましたけども、それにつきまして何か御意見ございますか。

意（6） 私のほうは逆に、その意見と自由討論までやっていますので、それが中心かなと思ってつくらせていただいたんですよ。基本的に、ちょっと失礼な言い方をすると、行政の報告になってしまっていると思うんですよ。ただ、みていると、全員賛成で可決されているので、逆に言うとそういう報告になるのかなという気がします。全員賛成になってしまっているから。意見が割れたところで、どういう議論したというのがやはり本来の議会報告会でやるべき話なのかなというふうには感じるんですけど、みているとそれもなかったようだし、全員ですよ。

意（14） 全員と、それから、やはり条例改正とかはそういうことなので。なかなかね、おもしろくないと言っただけとはいかないが、結果だけをお知らせするというようなことになってしまうのかなと。

委員長 基本的に、このパワーポイントにしても手元資料にしても、その中身ですね。報告会で報告する中身に関しては、各委員会さんのほうにお任せをしておりますので、委員会の中でどういう議論がされたのかということは把握しておりませんが、基本的には、市民のために議会報告会をやるということですから、我々が自分たちのつくった議会基本条例のために報告会をやるわけではないというところが、しっかり市民のほうに伝わらなければならないと

いうことを一つ思います。例えば、条例議案にしてもそうですけども、市民の方々にどのような影響があるのかとか、あるいは、これがこう変わればこういうふうに住生活、学校が変わりますよとかいうような部分があったりだとかということ是非常にわかりやすいんですけども、そうではないものも多々あるんですよ、議案の中には。そういう部分は、これを毎回、例えば、議会改革委員会の中に持ち上げて、どうしようという話では全然進んで行かないものから、やはりこれは各委員長さんを中心にですね、委員会の中でしっかりと練っていただければというふうに思いますので。まだまだ時間はあります。手直しも可能かと思います。おおむね、ページ数でいうと10ページぐらいのページ。パワーポイントでいうと10ページぐらいのページ、それから、時間で言えば10分ということをお守りいただければ内容がどういうふうになろうとも、まだ構いませんので、もう一度各委員会のほうへ持ち帰っていただいて、話をしていただければというふうに思いますけども、そのような形でよろしいですか。

意見なし

委員長 そうでない、ではこういうスタイルにしましょうとここで決めなければいけないんですよ。そうすると付託の案件によっては、そのスタイルが取れない場合があったりとか、揃えるところが非常に難しい場面というのは想定できるものですから、やはりこれ各委員会のほうでやっていただいたほうがいいのかというふうに思いますけども、よろしいでしょうか。よろしいでしょうか、委員長さん。

意（14） そのときのその定例会の議案の内容によって、こう対応の仕方が変わってくるような気がしますね。それはしょうがないですね。委員会でもむしかなないのかな。だけでもんでなおかつその他の委員会の方々とかね、からの意見もやはりこう第三者としてね、どうしても委員会だけでやっている、その固まってしまう可能性もありますので、意見は聞いてもいいのかなという、そこで結論を出すというふうではなく参考意見としてね、聞いてもいいのかな

というふうには思います。

意（6） 今回の3月というのは、補正が対象で外れてしまいましたよね。市民に近いところとは、やはり予算があって、こういうところでこういうふうに変わるんだというところが、やはり一番知りたいところというか、先ほど内藤皓嗣さんが言われたように、その条例の改正というのはなかなか市民にぴんとこないところ、知立さんの1回目聞いたときも、ほとんどの委員会も見ていても、補正の内容を説明されているんですよ。だから市民に近いところで、直接どういう影響与えるかというところのインパクトは、やはりそちらのほうに移ってしまうので、そういう面でいうとこの3月の定例会事態が特異な議会になっているのかなという気がしますので、今回はいたしかたないような気がしますけども。

意（14） 前のときに、私が事業のシートをつくってきたんですけどね、あれを予算特別委員会は、できたんですけど総務でやるときは事業でも何でもないので、シートのつくりようがなくなってしまって、結局こういう形になったんですけど、何ていうかね、やはり、事業が何か具体的な事業があると説明しやすいとか訴えやすいですけど事業ではないことはなかなか表現が難しいとか、というふうに感じましたですね。

委員長 それでは、他に御意見、これを言っておきたいということがございましたら。

意（12） 委員会でもむということでもいいと思うんですが、先ほど言われた質問や当局の答弁ですね、その部分ここで見ますと、総務建設委員会のこの質疑、討議の答弁のところにもありますけども、例えば、1番、3番、5番なんていうのはちょっと答弁が書いてありますが、こういうのをちょっと足してこういう答弁があったということで報告の中に足しておけばいいのではないかなという、それをしないと、みんな、すべて、この議案の説明ばかりになってしまうものですから、そういうのがちょっと足らなかった関係もあって・・・

意（14） わかりました。この表紙のところで行うとうまく・・・

委員長 はい。それでは、よろしいですか。後は、これコピーは全部字が消えてしまっている・・・

意（14） 色がね。

委員長 色が。

意（14） 色を変えなければいけない。

委員長 それを、ぜひお願いします。それでは、総務建設委員会のほうはこれで終わらせていただきますので、もう一度委員会のほうで練っていただければと思います。続きまして、福祉文教委員会の報告のほうをよろしく願いいたします。

（福祉文教委員長が、パワーポイントを使用し、当日のリハーサルを行う。）

委員長 それでは、この福祉文教委員会の報告につきまして、御意見のあるかたいらっしゃいましたら。

意（16） かなりインパクトがありまして、議会側の活発に議論をしている頑張っているんだなとか、そういう面がちょっと受け止められていいのではないかなと思いましたがけれども。

副議長 今、小野田委員が言われたのですとね、自由討議のところに入っていくところが、もう少しインパクト入れたほうがいいのではないですか。さらっと議会改革、何か先ほど説明がありましたぐらいでさらっと言ってしまいましたけれど、議会改革の中で取り組んだ一つとして、自由討議がありますが、ここで自由討議の一つというのが、何か言ったほうがいいのでは。

意（6） 逆にいうと、自由討議の説明を入れたほうがいいのかなという気がするんですけども、自由討議の趣旨自体が、自由討議を始めましたという議会改革。多分、それ以上の説明していると時間をとってしまうと思うんですけども、自由討議をやって本来の私の自由討議の趣旨を考えると、従来でいうと討論で一方通行でやっていたのを少しでも仲間をふやして、自分たちの意見に近づけようということで自由討議始めているものですから、そういう趣旨のことをしゃべらせてもらって入ったほうがいいのかなと、基本的にはそういうふうには感じるんですけど、そういう形でよろしいですかね。

委員長 他に、よろしいですかね。

意見なし

委員長 それではですね、福祉文教委員会のほうもですね、まだ時間がありますので、委員会の中でまた議論していただく等しまして、より一層練った形にしていただければと思います。今、御意見があったようにですね、自由討議とか本会議場での討論等の意見も踏まえた形でやっていただくと中身というのがこう出やすくなるものですから、そのところも、委員会の報告ですけども、委員会の報告を委員長さん等がやっていただいているわけですけども、基本的には議会報告ですから、3月定例会の委員会では出なかったけれども、例えば、本会議でこういう討論があったとかというものは、この報告の中に入れ込んでいただいて結構かと思うんですよね。そうすることによって、結構、中身の厚い報告になるのかなという気がいたしますので、今後も含めてですけども、自由討議とか本会議の討論、そういったもの、後は総括質疑ですとかね、委員会内で発せられていないことでも委員会の付託先がたまたまその委員会だということでの報告で考えていただければいいかと思いますので、ぜひそのような形で進めていただければと思います。それでは、続きまして、予算特別委員会の報告をお願いいたします。

(予算特別副委員長が、パワーポイントを使用し、当日のリハーサルを行う。)

委員長 それでは、予算特別委員会の報告に対しまして、御意見等ございましたら。

意(12) たいしたことではないんですが、この資料の一番最初、一般会計133億7,000万円と確か言われたんですが、7,000万円となっているのか、700万円ですので、もし原稿が違っていましたら・・・

意(16) 700万円になっています。

意(13) はい、わかりました。

委員長 よろしいですかね。

意見なし

委員長 私のほうから一つよろしいですか。グラフは、これどこかからの流用ですか。

意（14） 当局から資料いただいて、それをグラフに。

委員長 ちょっとグラフのもの、どこでもいいから一つ出していただいて。色目がね、どうなのかなと。

意（14） 色目がね・・・、もともとある色が。

委員長 技術的な問題。

意（14） どうやって変えるのかわからない。

委員長 ちょっと。

意（14） 緑と紫はいいんだけど、その後がね、黄色にしたいとか・・・

委員長 わからない。

意（14） やり方が。

委員長 もし、変えられるのであれば、例えば、これだと一番下のね、0.030いくつの数字というのは、あるのかないのかかわからないものですから。だから、色の問題で、何とか見やすくなるのであれば、少し工夫をしていただければと。

意（14） あの3色までが指定されていたんですよ。その後はグレーみたいな色ですね。

委員長 それでは、すみません、他に御意見ございますか。

副議長 最初のページのところを、名前が違っていると思いますので、それだけ直して。それだけだと思いますけどね。

意（14） 黒川さんの。

副議長 はい。副委員長がしゃべったのは合っていますよ。しゃべったのは合っているけれど、字が違っている。

委員長 とにかく画面に出すもの、手資料で配るものに関しましては、もう一度しっかり見直していただきまして、お願いします。一つ皆さん方に、お諮り

したいんですけども。今、総務建設と予算特別委員会は、内藤皓嗣さんがおつくりになったものですからあれですけど、委員会のメンバーの名前をできれば出せないかなというのを思うんですよね。それで出していただければ、全員のお名前が出るわけですので、というのは当日ですね、レイアウト図を見ていただければわかるように、それぞれの方々の、例えば、名札とか何かは、ほとんど意味がないんですよね。後ろからも見えないし。それから役割分担は後で発表しますけども、例えば、カメラで写真を撮ってもらったり、マイクを持って走ってもらったりだとかという方や何かみえますと、全員の方を一度に紹介する場面もないんです。受付もですね、多分、始まってからしばらくは受付業務をやっていただかなければいけないと、来る方がいる限りは受付にいていただかなければいけない場面が想定できますので、ですからできれば、この画面で出していただければ、ありがたいかなという気がするんですけども、そのところいかがでしょうかね、それともお一人ずつ顔を見せなければいけないということであれば、どこかで紹介する場面もつくりますけども。今、言ったように役割分担の部分があるので・・・。

意（14） すみませんね、言葉を遮って。委員長、言われたように、最初に私も言いましたけど、この最初の画面は何か統一して、後は自由というか、それぞれの委員長さんの考え方や委員会の考え方があるからいいけど、何か一つだけでも統一したものがあつたほうが何か見た人としては見やすいのではないかなという気がしますので、どういうやり方でもいいので、統一案をつくっていただきたいと思います。できれば、せめて今回だけでも。次回からは、またいろんな意見が出てくるかも知れませんが。

委員長 それでは、各委員会の報告の始めのページを揃えるということで、しますか、よろしいですか。

意 見 な し

委員長 よろしいですか、皆さん。それで、委員会の構成表も付けると、要はメンバー表というか、それでよろしいですか。

意見なし

委員長 それでは、各委員会のトップページを揃えて委員の方々のお名前を全部出すということにさせていただきます。

副議長 配布する資料は、今、大体こう見させてもらいましたけども、裏刷りもされますか、それとも片面だけでいきますか。福祉文教委員会のほうが、これで頭付けると3ページになってしまうが。

意(6) いや、多分、2ページ。

副議長 2ページだね、と1枚裏刷りするわけだね。他のところは片面だけだったら、福祉文教委員会のほうの1ページ目の下のほうに裏面に続くとか、入れておいていただけるといいのかなと、そんなふうに思います。それから、今度、司会のほうの立場ですと、委員長言われたように、一人一人の議員さんの紹介はしないというような方向ですので、それぞれの役割を皆やってもらって、ここに全員おりますというような紹介の仕方でもいいのかなと思いますけども、配布した資料については、ざっくりと、先回のときにアンケートの部分については書いてくれというようなことをPRしてくれというような話がありましたけども、それは当然やるつもりでいますけども、配布した資料の確認はざっくりぐらいでよろしいですかね。それとも、する必要はない、ちゃんと間違えなく配布しているのでそれでいいと、何がと言って言われると議会だよりの「びいぷる」を配布すると思いますので、細かい部分については、5月1日の広報と一緒に配布させていただいてる、議会だよりの配布させていただいてますので、その中でも確認していただけると幸いですというようなことを入れたほうがいいのかどうかということでございます。

委員長 今、副議長、司会ということでの御意見ですけども、一つは配布資料を一つにまとめてしまうのか、各委員会ごとに分けるのかということもあるんですよね。結局、例えば、もし一つにまとめるのであれば、通し番号で上から順に打たなければならないということもありますし、バラバラにすると、資料がもれる可能性も多々あるんで、今度は要は司会者のほうからですね、資料の確

認ということをちょっと細かにやってもらわなければいけないのかなということも発生するのかなという気がしますが、そのところはどういたしましょうか。

意（13） 当然ですね、留めようが留めまいが、やはり資料の確認はお願いしたいと思います。ですから、その前にしっかりと例えば「びいふる」も含めてね、とにかく全部を確認して、皆で作業してつくって、それをまた司会者のほうで、現場で御確認をいただくということでどうでしょうか。

委員長 それでは、どうします。枚数を減らすという単純な意味合いで両面刷りという考え方でいくのか、見やすさを求めて一枚刷りでいくのか、どうしますかね。それから、これのパワーポイントの、例えば、議会報告の場合は1ページに2ページ分と、それで他のところは、例えば、1ページに3ページ分ということで大分字の大きさが変わってきますよね。この辺のところも、何ですかね、枚数がふえることよりも、やはり見やすさということを考えていくとですね、画面はですね、本当に前の方しかほとんど見えないと思うんですよ。やっても意味がないとはいいませんけど、そのところはどうでしょうか。

意（12） この総務建設委員会の右側に枠があるんですけど、これは。

意（14） 小野田さんに差し上げたものは、2ページ、2枚になっておりまして、後で、枚数を減らそうと思って、3枚をわざわざエクセルのほうに写し替えたんですよ。あれは自動的に配布資料というところで、2ページとか、3ページとか、4ページとか、6ページとか選べるんですけど、あれでよければ、あれのほうが見やすいかもしれませんね。わざわざこんなにつくって、3ページにするのは見にくいかもしれませんね。

委員長 幸前さんのところも、こういうふうに出せるんですか。

意（6） ページがふえてしまうものですから、だから、配布資料は、文言は全部一緒なんですよ。グラフだけ余分にパワーポイントに入れましたけども。それから、配布資料って、分厚いこんな紙を配りたくなかったんで、逆にいうと、両面刷りで1枚に全部収めた。

委員長 ですから、例えば、これも委員会で話し合っていたきたいんですけども、全部、パワーポイントで出すものを手資料で配らなければいけないとい

うことではないんですよね。あくまで、これはこういうふうですよと、要は、言葉で言ってわかるようなものは、あえて手配りする資料には入れないというのも一つの方法なんですけども、それも含めてですね、何ていうかな、見やすい見にくいもありますけども、そこのところ議長さんどうですかね、資料のほうは。

議長 私は、パワーポイントの2枚のものを裏表がどうかという案を持っていますけども。これでいいますと、議会改革特別委員会の報告書、若干もう少し大きくなる。この枠に。

委員長 それは、自動的に入れてきてしまうんです。

意（6） 自動とすると、エクセルに貼り付けるようにできるんです。

意（14） エクセルならできる。

議長 ソフトを変えれば。

意（14） 3ページでなくてもできてしまう。

議長 裏表のこういう形のほうが見やすいかなと、要するに、こうやってやれば、透けて見えて読みにくいかもしれないけども、下で見えれば、多少透けて見えても読めないとか、読みにくいというのは多少あるかと思えますけど、読めないということはないと思いますので、枚数を減らすということと、裏表のほうが見やすいのかなという気がしますけども。

委員長 それでは、裏表ですということ、基本的には何とかパワーポイントの画面でいうと2ページ分を1枚に収めるような形に近づけてやっていただきたいと、なおかつ、できればもう少しこの画面を大きくしてということ、よろしいですかね。御努力いただくということ、よろしいですか。

意 見 な し

委員長 他に、御意見よろしいですか。

議長 本当に御苦労さまです。ただですね、当日、ひょっとしてというアクシデントもなきにしもあらず、パワーポイントが使えないとか、スクリーンが使えないとかいうときのことと考えて、読み手の方は、ある程度原稿で、仮にパ

ワーポイントがなくても説明ができるような、説明原稿にお願いできないだろうか。もしそういう不測の事態に立った場合ですね。その原稿でわかりやすくできるような原稿にしてもらえれば、ありがたいかなとは思っております。

委員長 ということですので、その部分も含めて、御検討を再度、委員会のほうでやっていただくということで、よろしくお願いたします。

副議長 すみません、何回も。報告する資料は、結果的には、一つに綴じてしまうという形になります。ですね。報告する順番に。それで、後は議会だよりの「ぴいふる」とアンケート用紙と、3点ということですね。

委員長 そうですね、基本的にはそういうことですね。

副議長 はい。

意(6) 先ほど、なかった場合というお話をされていましたが、パワーポイントの資料に全部ページ数を振ってもらうような形で対応すれば、資料の何ページということがわかりますので、これ複数打つと何ページが合わないの、パワーポイントの資料自体に何分の何ページの説明しているということが振ってあれば、どこの説明入りますということは進めていけると思いますので。

議長 そういうふうに、理解すれば。

意(6) 多分そういうふうに対応すれば、いいのかなというふうに思います。

議長 やっていけないということがあってはね、いいかと。今言ったように、これがないということにした場合でも。何ページの何番の説明をすとかですね、そういうような説明をしていただければ、理解しやすくありがたいかなと思います。

委員長 それでは、後は先ほど言ったように、パソコンの取り扱いを各委員会の中でお決めていただいて、多分そのスクリーンが発表者より後ろにくるようなことが想定されますので、後ろか横かぐらいですから、位置的に。ですから発表者が操作するというのは結構難しいのかなという、気がしないでもないです。どういうふうでもいいで、それも委員会のほうで決めていただければと思います。それでは、2番目の議題にあります、議会報告会の事前リハーサルについては、よろしいですか。ちなみに、先ほどの予算特別委員会は、何分でしたか。

事務局長 8分少しです。

委員長 結構、ゆっくりそうだけどあれだね、時間十分ありますね。

意(14) この件についての審議の内容について、載せようかどうかかと思っていたんですよ。もう一つは、最初の基本方針のところ、北川議員が総括でやっているんですよ。あれを、一部ほんのちょっと最初に入れたんだけど、そうしたら言葉で言われたから、その辺はどうしようかなと思って、とりあえず、基本的な予算特別委員会での基本的なやりとりを入れたほうがどうか。そこまでやっていると、ものすごくあれになってしまうから。

委員長 それは、だから委員会でもんでください。

3 その他

委員長 まず、開催の周知の件で御報告をさせていただきますけども、市の広報は、既に4月15日号の裏表紙に掲載をさせていただきました。5月1日号の掲載は市の担当部局に依頼をしています。市議会だよりは、編集委員会の最終校正を経て、きょうお配りをしておりますけれども、これですね、この別紙のように、これは5月1日に市議会だよりが折り込まれるわけですね、市議会だよりとして。これは裏表紙になるのですか、編集委員長。

副議長 裏表紙です。

委員長 裏表紙ですね。裏表紙になります。これは、きちんと名前が全部入ってますので、出られる方は、名前のある方は当日までの体調管理をしっかりとやっていただいて、休まないようにぜひよろしく願いいたします。それから、周知用のチラシでございますけども、このクリーム色のこのタイプのものがもう既に刷り上がってきております。それで、チラシ担当一覧表もきょうお配りしていると思いますけども、こちらで勝手に割り振りさせていただきました。それぞれのところに20枚ほど、すべて置かせていただく交渉から含めてやっていただきたいと。それから週に1、2度足を運んでいただいて、余りにも枚数が減っている場合は補充をしていただくという作業をそれぞれの担当の方にお問い合わせをしますので、この担当のところはきちんと面倒を見ていただきたいと

いうふうに思います、よろしく願いいたします。それから、まち協、町内会
さまざまな会合等あると思いますけども、そういうところでお配りする分には
構いませんが、枚数には限りがあります。ただ、限りがあるからと言っても、
始まるまでの期間も限りがあります。だから、残しても意味がないんです。次
に使えるものではありませんので、配っていただく分には構いませんけども、
基本的には、自分の講演会に配るというスタイルよりは、それぞれのいろんな
各種団体のところをお願いいただくということを基本としていただきたいと思います
しますので、ぜひともそこのところを御理解いただきたいと思います。市の公
式ホームページに関しましては、もう既にアップしておりますので、見ていた
だくと、ちょうどこれが、一番トップページに「New」と書いて、高浜市議
会報告会やりますよというのがあります。それをクリックすると、これが出て
くるということになっておりますので、そちらのほうも御紹介をしていただい
ければと思います。それから、報道機関への情報提供に関しましては、議長から
市の担当部局へ依頼済みでございます。それから、きょうお配りしましたアン
ケート用紙、先だつての委員会の折りに、表面に、「裏面に続きます。」という
のと、それから、裏面には、「ご協力ありがとうございました。」という文言を
入れさせていただきました。それから、当日の会場での役割分担でございます
けども、役割分担の前に、まず、会場配置図を見ていただきまして、これぎり
ぎり一杯の多分形になると思います。こちらにある机が3人掛けの机なんです
よね。3人掛けの机を16人で使おうとすると、8本並べなければいけないと
いうことになります。そうすると非常な面積を多く取りますので、できれば、
一つの机で4人という形で、資料を置くぐらいのスペースがあるというふうに
御理解をいただければと思いますので、そのような形でお願いします。それか
ら、先ほど一番初めに言いましたように、スクリーンは、こちらのスクリーン
を持って行って、前に出しますので、できるだけ皆さん方に見やすい体制をつ
くっていきたいと思っておりますので、そこのところも御理解をいただければと
思います。それから、A、B、C、Dと3階フロアーを全部押さえてあります
けども、すべての会議室は、机、椅子があります。皆さん方に御相談なんです
が、ざっとで200名が、今の状態で200無理ですね、150ぐらいかな、

150ぐらいが入ると思いますけども、机を片付けて椅子をですね、貸出し用の椅子を入れればもっと入るんですけども、そういう作業をするか、しないか。今、私が勝手に考えているのは、例えば、A、Bと会議室ありますよね、AとBの間に多少空いているところがありますよね、そこへは1階の貸出し用の椅子を持ってきて、椅子を並べるということはやろうかなと思ってます。だから、A、Bとの間、B、Cとの間はそういうことが可能です。後はC、Dの間か。可能です。机をもし片付けるとなると、片付ける場所がありませんので、廊下に並べるしかないんですよ。要は折りたたんで廊下に積むということしかできませんので、もし片付けるとしても、Dの会議室ぐらいかなという気がします。いかがいたしましょうか。

副議長 片付けないでやると、結局どんな具合になるの。要は、150人ぐらいは、机があって座れると。AとBの間にいくつ入って、BとCの間にはいくつ入るのかというところで・・・

委員長 概ね200です、片付けなければ。

副議長 と言うことは、200人以上の聞きにきていただける人がいるということを見ると、そのように準備をしなければいけないということになるということですね。

意(6) 資料が200部しか用意していないので、200人という想定で動くでいいんじゃないですか。

委員長 労力的な問題もありますし、それ以上の方がもしお見えになった場合には、次回のことを考えてという部分でいいのかなという気がします。それと、机を全部片付けても椅子は500はありませぬので、どちらにしても。ですから、要は、300もないかな、せいぜい250ぐらいかな、机を例えば片付けて椅子を入れるにしても、椅子の準備が、多分椅子の数自体がそれぐらいしかないと思いますので、それではそのままの状況でやっていくということで、よろしいですか。

異議なし

委員長 ただ、1階から3階に椅子を運ぶことだけは、少しでも隙間があるところは椅子を並べるということだけは、御理解をいただきたいと思います。それでは、当日の会場での役割分担の発表をさせていただきます。1階入口の案内係ですね、ピロティの下ですけども、これは、磯貝議員、柴田議員、3階会場前で受付でございます。ここは3名を想定していますけども、浅岡議員、小嶋議員、鷺見議員。マイクですね、会場から御意見をいただくときのマイクの係でございますけども、2名を考えております。これは、黒川議員、磯田議員。当日の撮影ですね、カメラで撮っていただく係を、柳沢議員。記録ですけども、当日録音はしますが、要約の部分で構いませんので、記録を取っていただきますけども、その係を、杉浦辰夫議員。それから終わった後のアンケートの回収係ですけど、これは受付3名の方でお願いします。浅岡議員、小嶋議員、鷺見議員の3名の方でアンケートの回収までよろしくお願いいたします。設営は全員でございますので、当日10時に来ていただきまして設営をしっかりやっていただいて、それからリハーサルに入ることになりますので、よろしくお願いいたします。役割分担はそれぐらいだと思いますけども、後はよろしいですかね。先ほど言ったように、パソコンの係だとかそういったのは委員会のほうでお決めいただきますので、ここでは特段発表しません。それから後、前だけ電気を落とさなければいけないと思うんですけども、あれは司会のほうのところに多分一番スイッチが、入口側にスイッチがありますので、それは副議長のほうでやっていただければと思いますので。

意(16) 開会、閉会、議長挨拶の場所ですけども、どちらで考えてみえますか。私は、司会者席がいいかなと思うんですけど。

委員長 私が勝手に思っているのは、開会、閉会を司会者席のほうでやるとなると、大分、このレイアウトでいうと移動が非常に長いので場所を変えたほうが良いということだと思うんですけども、私が思ったのは、開会と閉会と議長の挨拶はセンターで、手持ちマイクでやっていただけないかなと思っ

意(6) プロジェクターの電源、誰かが入れたり。ライトアップされていますよね。

委員長 プロジェクターは、これボール紙でもやっておけばいいものですから。

委員間で、プロジェクターの取り扱い及び挨拶の立ち位置について調整
調整結果

プロジェクターの取り扱い：各委員会で決めた担当者が操作

挨拶の立ち位置：会場の中央、手持ちマイクにて実施

委員長 それでは、もう一回ですね、当日のことを言いますけども、午前10時に議員全員集合していただきまして、会場設営を行います。当日は、ですから、1階から3階へ椅子を運ぶという作業がありますので、1階にいてください、皆さん、10時の段階で、よろしいですか。

意(12) AからBの間に持っていくという感じですよ。AからB間って、BのほうをAほうもかなりここまできているので、Bのほうちょっとこうやってやれば、そんなに間は空いてないと思ったんですが。

委員長 すごく空いてます。

意(12) 空いてた。

意(14) それは、2メートル半ぐらい、

議長 机は、二つ入りますよ。

委員長 だから、椅子は3列入りますので。

意(14) そうだね。

委員長 とにかく、下から椅子を運ぶというところから入りますので、上に上がっていると降りてきてもらわなければいけないものですから、1階で集合してください。それから、昼食までリハーサルをやります。リハーサル終わった後、1時30分に開場ですけども、1時には再度集合していただいてですね、役割場所での準備をしていただかなければいけないと思いますので、昼食をあそこの「こざくら」さんで弁当が頼めるということですので、よろしければ弁当をこちらのほうで一括で注文をさせていただきます。650円ですけども。きょう全員見えますので、弁当いるよという方は、事務局へ言ってください。支払いは当日個別でお願いします。こちらで徴収しませんので、それは、政務

調査費使えませんので、皆さん方御自信で当日お支払いをください。弁当は、あそこは確か器に限りがあるんですよね、割子弁当みたいなものですので、ですから事前に頼んでおいたほうが確かだと思います。必要であると思われる方は、事前に申し込みをお願いいたします。それで、1時30分に開場をいたしまして、2時からスタートをして、4時に報告会が終わるということになります。4時以降が全員で後片付けを行うということになりますので、後片付け後に解散となります。その後、反省会はよろしいですか。

意見なし

委員長 よろしいですか。もし、会場で反省会をやるなら。もう、その場は、解散でよろしいですか。

意（13） 質疑応答のところも話が出てくると、その辺からですね、いろいろ出てくるということ。それに対して当然議会としてどう対応するかという話もありますので、どこかで日にち変えてでも、あるいはまたどこかで、1回一同に会していただいて、それに対する対応をお決めいただかなければいけないのかなというふうに思いますので、どこかで、その日でもいいので、その日はちょっとあれかもしれませんが、どこかでね、お願いしたいと。

委員長 それでは、今の件もありますけども、委員会報告の後の質疑あるいは意見交換会の際の御意見の拝聴に対して、ある程度皆さん方にルールではないですけども、ここで決めておかなければいけないのかなという気がするんですよね。回答が即座にできるものであれば、回答すればいいと思いますけども、そうではないものに関しては後日お答えする。要は、議会としては、御返答はしませんという回答するもの。それから、これは議会として確実にお答えをお返ししますというもの、そういったものもあるかと思います。ですから、例えば、議案に対しての質問みたいなものとか、我々が議論してきたことに対しての質問に関してはお答えすることはできるかもしれませんが、議会として統一的にこれに関してどう思うんだと言うようなことは、話し合っていない限りは返答できないわけですよね。ですから、その辺のところも、ある程度決

めておかないと、これ司会進行のほうで非常に困るのかなという気がいたします。ですから、意見交換会の件は、僕は余り心配していないんですよ。要は、議会改革についての意見しか頂戴しませんということでお断わりしてしまえばいいものですから、それはいいと思うんですけども。委員会報告に対しての質問等があった場合、例えば、「びいふる」持っていますよね。そうすると、この議案についてどういう議論があったんだというようなことを委員会で質問された場合にどうしますかということですよ。

意（１２） 常任委員会は、各議案ごとに答弁する人が決めてありますので。

意（６） 議論した内容は、お答えるつもりありますけど、議論していないこと、絶対お答えするつもりありません。議論されておられませんので、お答えしかねますと。聞かれることは、基本的に当局側の執行状況だとか、細部のこういうこと聞かれてお答えできるわけがないんで、お答えしかねますということで、お断わりしようと思っています。

副議長 委員会での報告については、委員長のほうに一度お渡しすればいいのかなと思っていますけども、今、委員長のお話ですと、意見交換会の部分については議会改革の内容について、きちんとお聞きをされると言われましたけども、多分、ここぞとばかりに俺は言いたいという人が出てくるとおもいますが、その部分については、委員長のほうに振っていいんですか、それとも私のほうでお断わりしたほうがいいんですか。私は、委員長のほうに振るつもりでいますけども。

委員長 委員会に対しての。

意（１４） 内容によって。

委員長 意見交換会の件ですか。

副議長 意見交換会のほう。

委員長 どちらでもいいんですか。

副議長 それともう一つ、休憩をこの前、意見交換会の前に入れると思うんですけども、その時間もそのときの状況で委員長と相談させてもらって、１５分なり、入れるとすれば１０分、１５分。

委員長 １０分は。

副議長 15分か20分ぐらい取らなければいけないのかなと思いますけどね、お願いします。

意(14) 質問の内容が改革ではないことで、今、調整と言うようなことで、このような場合は、基本的には司会者のほうでお断り願うか、聴きとめておきますぐらいのことをしておいて、どうにもならなくなったら振ってください。基本的にはもうそちらで、司会者のほうで終わってください。

意(6) 1点、これ確認だけしておきたいんですけども。個人の意見は言わない立場というのは、これは、はっきりさせておいてほしいんですけども。議会で決まったこと、議会の中で議論したこと、これを調べるのであればわかるんですけども、議会報告会ですから個人で何か集めているわけではないので、そこだけは統一しておかないと、あの人はこういうふうにしたけども、この人は言わないという話が出るとおかしくなりますので、そこだけは意思統一だけはしておいてほしいんですけど。

副議長 それでは、基本的には意見交換会のところは、断るわけには多分いかなと思いますので、承っておきますという具合でやりたいと思います。ただ、どうしようかなという部分がございましたときには、委員長のほうに承っておくだけでよろしいですかねと言うぐらいな聞き方で、ちょっと振るかもしれませんがその辺はお願いいたします。

委員長 基本的に、今後の議会のあり方等の御意見をちょうだいした場合に、議会で、例えば、議会改革特別委員会あるいは議会運営委員会ですとか、いろんなところで議論をしていくべきことであれば、それは当然議論の結果を皆さん方にまたお返ししますということでもいいと思うんですけども、だけど、議論に値しないようなものなんかであれば、それはもう、その人たちは言いたいだけの話だものですから、そこで言っていただく分にはいいんですけども、お聞き取りするだけということになると思います。最終的にアンケートの結果ですとか、アンケートは当然回収しますので、アンケートの結果等は、まとめてホームページとか何かで発表しなければいけないと思うんですけども、ホームページだとか、例えば、次の広報だとかに発表するようになると思うんですけども、その辺のところはどうしますかね。アンケートをちょうだいするときに、こう

いうふうに発表しますよというようなところというのは、やはり必要だと言っておかなければいけないのかなとは思いますが、そこはいかがでしょう。

意（14） そういうことを決めておけばいいよね。

委員長 それはどうですかね、議長、どうしますかね、アンケートの結果に関しては。

議長 今の「ぴいぷる」のところで、ページ数があれば、そこで報告するとかいう方法もありますし、ホームページでそれだけのスペースがあるならば、そこでいただけるスペースがあるならいいかなと、この二つが考えられるかなと思っております。

委員長 それでは、当日、皆さん方にこのような手法でもって御報告をさせていただきますということよろしいですかね。ただアンケートは、何か御意見がございましたらというのが付いているものですから、結構なボリュームになる可能性があるんで、ここに書かれたことに関しての返答みたいなものは、これは個別の案件なので、なかなか返しにくいのかなと思いますし、これ名前も何も書くようになっていけませんので、どなたにお返ししたらいいのかもよくわかりませんので、取りまとめた結果に関しては、そういうような形で皆さん方にまたお示ししますという形のことを司会のほうで、アンケートの回収のときに言っていただくということよろしいですか。それではこれで当日まで、この委員会の開催は決めておりませんが、どうしますかね、もう1回ぐらいやりますか。資料の関係とか発表の部分というのは、非常にちょっと私は不安がはっきり言ってありますけども、もう1回やりますかね。

意 見 な し

委員長 よろしいですか。それでは、連休明け早々でいいですかね。

意（14） 水曜日はどうですかね。

議長 現場を借りてということではできないかな。

委員長 会場、当日空いていれば、当日というか今から決める日程で、空いていれば、そこでやってもいいですけども、ただ、委員会は委員会でやっておい

て、それで、リハーサルはリハーサルでいくという形をとらないと、この委員会は、今はこれ正式設置された委員会ですから、当然議事録もとってもらっているし、いろんなことやっているではないですか、リハーサルとか議会報告会は、これは議会の話、議員の話ですから、これ僕らが向こうに行ってリハーサルをやるということなら改めてとります。

議長 だから、それを決めてもらえば。そのほうが研修の、そのあれがはっきりするとか何か。

委員長 どうします。とりあえず委員会の日程だけ、先に決めさせていただいてよろしいですか。

意見なし

委員長 委員会、5月連休明けですと、7、8、9、10、11日。だけど、もし何かあったときに手直しということになると、7、8、9日ぐらいで決めておかないと、いろんなことが追いつかないものですから、どうしますかね。何か入っています、7、8、9日は、局長。

事務局長 大丈夫でしょう。

委員長 いいですか。

事務局長 9日は、議会運営委員会です。

委員長 9日、議運。では、7日は連休明けで日程的にきついの、8日はどうですか。

意(6) いいですよ。

委員長 よろしいですか。

意見なし

委員長 それでは、5月8日、火曜日、10時から議会改革特別委員会をやらせていただきます。後は、事前リハーサルはどうしますかね。1回、ちょっと後で聞いてみます、その会場を。

意（６） だけど、実際並び替えないとわからないでしょう。

委員長 そう。

議長 当日分の午前１０時からでというなら、それでも。文言だけのあれをしっかりとやっておいてもらえれば、それでそんなに問題ではないのかなど。

委員長 多分いいと思いますけどね。それから、ちょっと忘れておりましたけども、役割分担の中で、前日１２日は土曜日ですので役所閉まっておりますので、この機材を全部運ばなければいけないんですよ。１２日の日にね。ですから、前日にこれを運ぶ役割をやっていただかなければいけないものですから、運ぶのは手伝うとしても、非常にパソコンもあれですけども、できれば車に積みっぱなしとか何かではなくて、心配ですので、何かあってもいけないものですから。

意（１４） あっちは、預かってくれないのかな。

委員長 預かってくれるかな、中央公民館。

意（１４） 預かってくれるのではないか。

委員長 先に持って行ったほうが安気だよな。それでは、運ぶのも含めて、これはできるだけ前日に向こうに預けるといいう形をとられていただきます。パソコンもいいですかね、局長、前日から預けてしまっても。

事務局長 はい。

委員長 いいですか。それでは、看板等運ぶのを、前日にやっていただくということで、よろしいですか。１１日の日。

意（６） １０時ぐらいに集合すればいいですか。

委員長 ４時、夕方でもいいですか。

意 見 な し

委員長 では、１１日の・・・

意（６） これる人だけで、いいのではないですか。

「委員会メンバーでやる。」と発声するものあり。

委員長 委員会メンバーでやる。それでは、11日、夕方の4時に、役所に集合していただいて。

「5時に変えても、いいのでは。」と発声するものあり。

委員長 5時に変える。

「11日、5時。」と発声するものあり。

委員長 11日の4時。4時に看板も含めて全部運びますので、委員会メンバーの方、これる方、しっかり来てください。それでは、他に何かございますか。よろしいですか。

意見なし

委員長 当日は、皆さん、議員バッチと夏のと身につけた名札、首からかけるやつ、あれは必ず着用してください。全員の方。それでは、なければ、以上をもって、議会改革特別委員会を終了いたします。御協力ありがとうございました。

閉会 午後 0時07分

議会改革特別委員会 委員長

議会改革特別委員会 副委員長